

学会誌編集にかかる事務の委託について

編集委員会
執行部

1. 経緯

これまで、学会誌の編集にかかる業務のうち各種連絡調整を含めた事務については、委員会内に置かれた編集主幹（理事）が担う体制がとられてきた。しかしながら、これらの業務は、複雑かつ恒常的な対応が必要であり、編集主幹担当者への業務負担が非常に大きいことが課題となっている。

また、編集委員会は、理事の任期である 2 年ごとにメンバーの変更が行われることになるが、他方で、編集業務そのものは理事の任期に関わらず継続的かつ安定的に遂行する必要がある、その引継ぎと体制構築のあり方も大きな課題となっている。

2. 編集業務の一部委託について

上記のような経緯から、編集委員会及び執行部において対応を検討したところ、学会内部での対応には限界があり、業務を外部化することが不可欠であると判断するに至った。そこで、現在、学会誌の発行業務を委託しているレタープレス（株）様に、編集主幹の業務の一部を追加委託することが可能か否か、交渉を行っている。なお、この業務の委託については、（特活）日本 NPO センター様とも交渉を行ったが、早期の委託契約は難しいとの結論に至ったため、レタープレス（株）様一社との交渉を進める形となっている。

今後、次回第 9 回理事会（12 月下旬～翌 1 月上旬予定）での審議に間に合うよう、議案の準備を進める予定である。

3. 今後のスケジュール案について

本件にかかるスケジュールの大まかな見通しは以下のとおりである。

- ・ 契約内容等検討（組織運営委員会審議、理事会審議）：～2024 年 1 月
- ・ 契約締結：2024 年 1 月
- ・ 移行作業：2024 年 1 月～3 月
- ・ 新体制での業務開始：2024 年 4 月 1 日～

以 上